

租税教室



12月5日（金）に実施した租税教室について紹介します。

本校中学部3年生は、毎年12月に諫早税務署を訪問し、「租税教室」に参加しています。

まず初めに諫早税務署館内を案内していただきました。税務署館内には、税金の種類に応じて部署が分かれており、訪れた人の目的に合わせて担当スタッフが丁寧に案内をされました。聞いたことがない税の種類を聞いて疑問をもったり、深く知ろうと質問をしたりする生徒の姿が見られました。



納税の義務だけでなく、国民には「勤労」の義務もあります。

働くことやお金に対する大切さについても講話がありました。

「働いてお金を稼ぐ」「稼いだお金で生活をする」「税金を納める」など計画の必要性や、納税した税金を正しく適切に活用する国や地方公共団体の責任についての内容など「納税」と「勤労」の大切さを生徒たちも実感したようです。

学校までの帰り道、友達同士で税金が使われている道路や施設などを探しながら帰りました。今年度も充実した租税教室となりました。

